

いじめNO 決意のピンク

2月の最終水曜日に、ピンク色の服や小物を身につけていじめに反対する意図を示す「ピンクシャッター」が、国内で広がっている。きっかけは、ピンク色のシャツで登校したことでいじめられた男子生徒を救った、カネタの高校での出来事だ。子どもたちが企画し、呼びかける学校も出ている。

2007年2月、カネタの高校で、ピンク色のシャツで登校した男子生徒がからかわれ、いじめられた。それを知った上級生がピンク色のシャツを買って友人らに配布。翌日、多くの生徒がピンク色のシャツを着て「いじめ反対」を訴えた。この出来事が話題を集め、2月の最終水曜日が「ピンクシャッター」に。世界各地にも広がった。今年は2月26日だ。

今月9日、横浜市中区で、ピンクシャッターを前にしたイベントが開かれた。認定N

26日「ピンクシャッター」呼びかけ 子どもも

PO法人神奈川子ども未来フアンドなどが主催し、今年で3回目。10年に息子の真矢さんをいじめによって亡くした篠原真紀さん(58)が舞台に立ち、「子どもはいじめられていることを必死で隠す。だから、どんな形であれ、子どもから『いじめ』という言葉がでたら、それは責傷ではなく赤傷。一刻も早く大人が介入しなければならない」と訴えた。

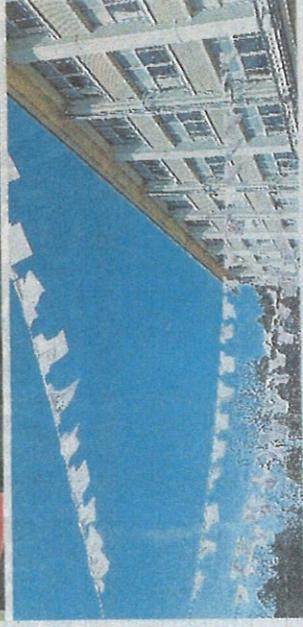
横浜市立東高校サステイナブル研究部の生徒11人もステージに立った。昨秋、ピンクシャッターを知り、「こちらの学校でやりたい!」。26日は、ピンク色のシャツやカーディガンを着て登校できる。部員の男子生徒(16)は、中学時代にいじめを受けた兄が、人間不信から進学した高校をやめ、家に閉じこもっていると打ち明けた。「家族は本当につらい。いじめをなくすためなら、僕は本気で取り組み

たい」。横浜では26日午後10時から開催。朗読劇や横浜市立領家中学校吹奏楽部による演奏などがある。同NPOの吉富多美副理事長(70)は「ピンクシャッターは子どもたちの中に浸透しやすい活動。さらに広がり、大人も子どもも年1回はいじめについて考えてほしい」と言う。

東京でも取り組む学校がある。足立区立江北桜中学校では19日、生徒たちがピンク色のものを身につける。授業でピンクシャッターに関する英文を読んだり、メッセージを書いたりして学んできたという。

文部科学省によると、18年度に小中高校などで起きたいじめ認知件数は約54万件。いじめをなくしたい思いをピンク色にのせた活動は、大阪や北海道など全国各地にも広がっている。

(山下智)



子どもや親向けの主な相談先

生きづらびつと

- LINEアカウント
- @yorisol-chatで友達登録
- 日・月・火・木・金曜の午後5時～10時半
- 水曜午前11時～午後4時半

こころのほっとチャット

- ツイッター ● LINE ● フェイスブック
- @kokorohotchat
- 正午～午後5時、午後5～9時

24時間子供SOSダイヤル いじめなどで悩む子と親向け

- 0120-0-78310

チャイルドライン 18歳以下向け

- 0120-99-7777
- 木・金曜にチャット相談も。いずれも午後4～9時

①ピンクシャッターを前にしたイベントで、学校での取り組みを話す横浜市立東高校の生徒たち。9日、横浜市中区

②大津市立真野中学校では生徒らが不織布にいじめ反対のメッセージを書いて飾った。2019年、同中学校提供



思い思いのピンク色を身につけて記念写真を撮る生徒たち。大阪YMCA国際専門学校

ピンクの結束

いじめNO 大阪の学校でも

「ピンクシャツデー」カナダ発祥、世界に広がる

2月の最終水曜日にピンク色の服や小物を身につけていじめ反対の意思を示す「ピンクシャツデー」が広がっている。きっかけは、ピンク色のシャツを着てからかわれ、いじめられた男子生徒を救った、カナダの学校での出来事だ。今年のピンクシャツデーは26日。

(松尾由紀)

ピンク色のパーカやTシャツ姿の生徒。ピンクの折り紙で作った風船を持つ生徒も。大阪YMCA国際専門学校高等課程(大阪市西区)で3日、ピンクシャツデーを通じていじめについて考える催しがあった。国内のYMCAは4年前からピンクシャツデーに取り組み。Tシャツを作ったり、動画を公開したりしていじめ反対を訴えてきた。

ピンクシャツデー

カナダで2007年、ピンク色のシャツを着た男子生徒がからかわれ、暴行を受けた。上級生の男子高校生2人が憤慨し、「明日、みんなでピンク色のシャツを着て登校しよう」と呼び

かけたところ、生徒たちがピンク色の服や小物を身につけて登校、いじめはやんだとされる。この出来事が報道され、毎年2月の最終水曜日をピンクシャツデーとしていじめをなくそうとする動きが世界中に広がった。

同校も賛同してきたが、今年初めて「表現・コミュニケーション学科」の全生徒が「いじめとは」「いじめられていたら、周りに何をしてほしいか」のテーマで話し合いをした。同科の生徒の7割は不登校を経験している。鍛治田千文校長は「いじめを受けた生徒も多い。『一緒に考えてくれる人がいる』と知り、生きる力にしてほしい」と意義を説明する。文科科学省によると、2018年度に小中高校などで起きたいじめは過去最多の約54万件。3年生の石田美羽さん(18)は「正直、いじめはなくならないと思う。でも、『ピンクいいよね』と活動に関心を持つ人が増えたら、減らすことはできるはず」と話す。普及に努める「日本ピンクシャツデー」(東京都)の高梨京子代表は「いじめはいやだと思っても、仲裁に入るのは難しい。この取り組みなら、言葉も説得もなしに『いじめ反対』を表明できる」と語る。

「守る側=かっこいい」伝わる◇企業やNPOも

子どもや親向けの主な相談先

生きづらびっと

●LINEアカウント

@yorisoi-chatで友達登録

日・月・火・木・金曜の午後5～10時半

水曜午前11時～午後4時半

こころのほっとチャット

●ツイッター ●LINE ●フェイスブック

@kokorohotchat

正午～午後5時、午後5～9時

24時間子供SOSダイヤル

いじめなどで悩む子と親向け

●0120-0-78310

チャイルドライン

18歳以下向け

●0120-99-7777

木・金曜にチャット相談も。いずれも午後4～9時

いじめをなくしたい。願いをピンク色に託す運動は各地で広がる。大津市立真野中は14年から取り組む。Tシャツの形に切ったピンク色の布や紙にいじめについてのメッセージを書いて学校内外に飾るなどしてきた。北海道の有志でつくる「ピンクシャツデーとか」は昨年、自団体のテーマ曲「ピンクのシャツであふれたら」の英語版をネット上で公開した。発起人代表で音更町立音更中学の千葉孝司教諭(49)は「カナダ」は昨年、自団体のテーマ曲「ピンクのシャツであふれたら」の英語版をネット上で公開した。発起人代表で音更町立音更中学の千葉孝司教諭(49)は「カナダの話を聞いた生徒の多くが『かっこいい』と言う。いじめはかっこ悪い、守る側がかっこいいとシンプルに伝わるようだ」。教育現場以外も動く。広島県福山市の染色会社「岩瀬商店」は昨年のピンクシャツデーに、自社で染めたピンクのTシャツを社員全員が着用した。今年はいじめをなくすための力を発揮する。神奈川県では子育て支援のNPO法人などが推進委員会を設立。18年から、観覧車などをピンク色にライトアップしている。



いじめ撲滅 決意のピンク

ピンクの服や小物を身に付けていじめ撲滅を訴える「ピンクシャツデー」を普及させようと、NPO法人神奈川子ども未来ファンドなどは、横浜市でイベントを開催している。

(福浦未乃理)

26日「ピンクシャツデー」

横浜で関連イベント

ピンクシャツデーはカナダの高校で二〇〇七年、ピンクのシャツを着たことでいじめられた男子高校生を助けるため、上級生二人がピンクの服や小物を身に付けて登校を呼び掛けたのが

ピンクシャツデーの活動を始めた横浜市立東高校の生徒

―同市中区で

中区の横浜ワールドポーターズで九日、関連イベントが開かれ、市立東高校サステイナブル研究部の生徒八人が取り組みを報告し

た。ピンクシャツデーの日に向けて今年から、校内でピンクの服や小物を身に付けるよう呼び掛けている。

校則で派手な色の衣服は禁止されていたが、教員と交渉し、許可されたという。

いじめにより当時中学三年だった次男を自殺で失った篠原真紀さんは、次男が残した遺書を読み上げ「子どもは一人で戦いたいという思い、家族が大切に壊し

たくないからという思いから、いじめられていることを隠そうとする。大人が介入しなくてはならない」と訴えた。

十六日、二十四日、二十六日にも市内で朗読劇などのイベントを開き、遺族によるメッセージも紹介される。問い合わせは推進委員事務局〓電045(212)5825〓へ。

朝日新聞

2020年2月21日 金曜日
(令和2年)

朝日学生新聞社
東京本社 〒104-8433 東京都中央区築地5-3-2
大阪支社 〒530-0005 大阪市北区中之島2-3-18
電話 03(3545)5223(広報) 06(6202)3893(大阪)
記事についてのお問い合わせは03(3545)5222(編集)

2月最終水曜日はピンクシャツデー

from カナダ ピンクまといNO!いじめ!

2月の最後の水曜日に、ピンク色のシャツを身に付けて「いじめ反対」の思いを込めよう。カナダの高校生や小学生の行動からスタートした「ピンクシャツデー」の取り組みが、日本でも広がりを始めています。最終水曜日の26日に向け、今年初めて学校でやってみようという高校生や、いじめの問題について考えてみる小学生もいます。(中山)

高校生や、小学生も準備中



イベントのステージに立ち、26日に学校で行うピンクシャツデーの計画を話す
横浜市立東高校サステイナブル研究部の生徒たち=9日、神奈川県横浜市

神奈川県横浜市内の商業施設で9日、ピンクシャツデーを前にしたイベントがありました。NPPO法人「神奈川県子ども未来ファンド」の呼びかけに神奈川県や横浜市、鉄道会社やデパートなどが賛同し、2年前から2月を「ピンクシャツデー月間」としています。

市立東高校サステイナブル研究部の生徒11人もステージに立ち、26日に初めて同校でピンクシャツデーを行う計画を発表しました。学校には制服があり、派手な色のカーディガンなどを着ることは校則で禁止されています。先生と話し合い、26日はピンク色の服や小物を身に付けてよいことになったといいます。

「アッコいじめ」
12日の夕方、小学生が放課後の時間を過ごす横浜中央YMCAのアフタースクールでは、1〜4年生8人が、リーダーの亀井麻里さん(32

歳)が読み聞かせる絵本「盾を見つめました。ピンクシャツデーの始まりとなった。2017年のカナダの高校での出来事をまなめたお話を、ピンク色のポロシャツを着て登校した男の子がいじめられたのを知った上級生の男の子2人が「あす、ピンク色のシャツを着て登校しよう」と友だちに呼びかけます。



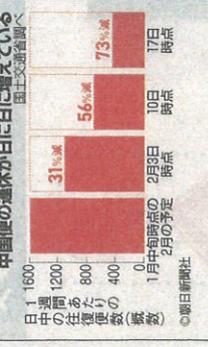
紙芝居を見て、重ねてうれしかったことばといやなことばを考えた横浜中央YMCAのアフタースクールの小学生たち=12日、横浜市

一人じゃないよ、気づいて

いじめを止めたカナダの高校生の話は、テレビや新聞で取り上げられて世界に広がり、いまは75をこえる国や地域でピンクシャツデーの活動が行われています。日本では、カナダで書かれた絵本のある作家京子さんが11年、仲間とともに「日本ピンクシャツデー」として団体を立ち上げ、ウェブサイトや活動方法などを紹介してきました。この1、2年、「地球や学校でもこま

たり」という相談が増え、実際に活動をはじめたグループや学校が、北海道や宮城、愛媛、広島など全国にあります。京子さんは「二人はいい反対の声をあげられず、傍観してしまっても参加しやすい運動。いじめられたいにも相談できずに苦しむが、ピンク色のシャツを着た人たちを見て、「一人じゃな」といふ声や、気づいてほしいと語りかけます。

新型肺炎



入試や航空便に影響

クルーズ船で死者
新型コロナウイルスの集団感染が起きた大型クルーズ船タイタニック・プリンセス号の乗客2人が20日亡くなりました。国内で死亡が確認されたのはこれで計3人になりました。

大学入試にも影響が出ています。東京大学は、ウイルスに感染した人は入学試験を受験できないと発表しました。東京工業大学も受験はできませんが、再試験をします。法政大学は一部の学部を除き、オンライン試験の結果などで対応します。

観光への影響も続いています。観光1月24日〜2月2日)の中国人訪日者は去年の春節より約2割減りました。観光庁が19日明らかにしました。日本と中国を結ぶ飛行機の定期便は、1月中旬には1週間に約1600往復が予定されていますが、今は7割以上減っています。約440便となっています。